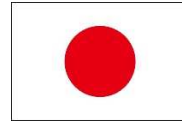




2022



第19回 ノルウェー フレンドシップ ヨットレース ディンギー部門 オープンクラス 帆走指示書

1. 規則

本大会には、「セーリング競技規則 2021-2024」に定義された規則が適用される

2. 競技者への通告

競技者への通告は、陸上本部(ヨットハウス 1F 会議室 A)に設置された公式掲示板に掲示される

3. 帆走指示書の変更

帆走指示書の変更は、それが発効する当日の 9:30 までに掲示される

4. 陸上で発せられる信号

- 4.1 陸上で発せられる信号は、ヨットハウス 2F のフラッグポールに掲揚される
- 4.2 回答旗が陸上で掲揚された場合、レース信号「回答旗」中の「1 分」を「30 分以降」と置き換える

5. レース日程

5.1 スケジュール

4 月 24 日(日)	8:00～ 9:20	受付 (陸上本部 会議室 A)
	9:30～	開会式、艇長会議 (会議室 A)
	10:30～10:55	海上エントリー受付 (レース委員会の信号船)
	10:55～	第 1 レース予告信号 (引き続き第 2 レースを行う)
	15:00 -	表彰式 (ヨットハウス 2F)

5.2 レース数は最大 2 レースとする

5.3 1 つのレースが間もなく始まることを艇に注意喚起するために、予告信号を発する最低 5 分以前に、音響 1 声とともにオレンジ色のスタート・ライン旗を掲揚する

6. クラス旗

6.1 クラス旗はグリーン色旗とする

- 6.2 参加艇は、レースに参加していない艇と識別のため、受付時に配布される識別リボンをメインセールのピークまたはブームエンドに付けなければならない。識別リボンが所定の位置にない艇は、着順位を得られないことがある

7. レース・エリア

レース・エリアは、レース海面図の江の島ヨットハーバー沖 A 海面とする

8. コース

- 8.1 ソーセージコースで行う。添付の見取り図は、通過するマークの順序、それぞれのマークをどちら側にみて通過するか、周回を重ねる艇が取るべきコースを示す
- 8.2 コースの長さは、スタートからフィニッシュ・ラインが概ね 20 分～30 分を目安に設定される
- 8.3 1 マークから 2 マークへ向かう艇はゲート、またはフィニッシュ・ラインを横切ってはならない。ゲートは SI 10.1 で示すスタート・ラインと同じである。
- 8.4 1 周以上周回できる艇で、2 マークから 1 マークへ向かう艇は、フィニッシュするまですべての周回でゲートを通過しなければならない
- 8.5 コースのレグを準備信号の後に変更することはない。これは RRS 33 を変更している

9. マーク

- 9.1 マーク 1、2 は、緑色円錐形ブイとする
- 9.2 スタート、フィニッシュ・マークは、スターボードの端に位置するノルウェー国旗を掲揚する信号船と、ポートの端に位置するオレンジ色三角錐ブイとする

10. スタート

- 10.1 スタート・ラインは、スターボードの端にあるスタート・マーク上にオレンジ旗を掲揚しているポールとポートの端にあるオレンジ色三角錐ブイのコース側との間とする
- 10.2 スタート信号後 4 分以内にスタートしない艇は、審問なしに「スタートしなかった・DNS」と記録される。これは RRS 付則 A4 と A5 を変更している

11. フィニッシュ

- 11.1 フィニッシュ・ラインは、スターボードの端にあるスタート・マーク上に青色旗を掲揚しているポールとポートの端にあるオレンジ色三角錐ブイのコース側との間とする。(スタート・ラインと同じ、旗の色が異なる)
- 11.2 フィニッシュ・ラインは、スタートから概ね 20 分～30 分を目安に設定される。この通りとならなくても救済の根拠とはならない。これは RRS 62.1(a)を変更している

12. ペナルティー方式

RSS 42 違反に対する特別な処置として、RSS 付則 P が適用されるが、RSS P2.3 は適用されず、RSS P2.2 を変更し、2 回目以降のパナルティーには P2.2 が適用されるものとする

13. タイム・リミット

最初の艇がコースを帆走してフィニッシュした後 30 分以内にフィニッシュしない艇は、審問なしに「フィニッシュしなかった (DNF) 」と記録される。これは、RSS 35、A4、A5 を変更している

14. 審問要求

- 14.1 審問要求書は、陸上本部で入手できる。抗議、救済要求および審問の再開の要求は、適切な締め切り時間内に陸上本部に提出されなければならない
- 14.2 抗議締め切り時間は、レース終了後、またはレース委員会がこれ以上レースを行わないという信号を発した後、どちらか遅い方から 60 分とする
- 14.3 審問の当事者であるか、または証人として名前があげられている競技者に、審問のことを知らせるために、抗議締め切り時間後 15 分以内に通告が掲示される。審問は、陸上本部にある審問所にて掲示された時刻に始められる。レース委員会またはプロテスト委員会による抗議の通告を、RSS 61.1(b)にもとづき伝えるために掲示する
- 14.4 レース委員会、テクニカル委員会またはプロテスト委員会による抗議の通告を、RSS 61.1(b)に基づき伝えるために抗議締め切り時刻までに掲示する
- 14.5 SI 12 にもとづき、RSS 42 違反に対するペナルティーを課せられた艇のリストは掲示される
- 14.6 SI 16 の違反は、艇による抗議の根拠とはならない。これは RSS 60.1(a)を変更している

15. 得点

- 15.1 大会が成立するためには、1 レースを完了することを必要とする
- 15.2 平均速度の速い艇より各レースの順位を決定し得点を与える。平均速度は、艇が周回した距離と、所要時間を神奈川県セーリング連盟が発行した最新のヤードスティックナンバーで除算した修正時間より求める (ヤードスティックナンバーがない艇種は受付時に申し出ること。当日レース委員会が与えるヤードスティックを使用する)
- 15.3 同一平均速度の場合は周回数が多い艇を上位とし、同一周回数の場合は、ヤードスティックナンバーの大きい方を上位とし得点を与える。これは付則 A7 を変更している。
- 15.4 艇の大会の得点は、完了したすべてのレース得点の合計とする。これは付則 A2 を変更している。

16. 安全規定

- 16.1 帰着申告を適用する。競技者は陸上本部に用意した申告書に、帰着後速やかに本人がサインすること。ただし、海上エントリーの艇は、レース海面を離れる前にレース委員会の本部船に口頭で申告すること。この指示に従わない競技者にはその日のすべてのレースに 5 点ペナルティーを課す。このペナルティーは審問なしに適用される。この指示にもとづくペナルティーに対する得点の略語は PFP とする。この項は、RSS 63.1 を変更している
- 16.2 レースからリタイアした艇は、できるだけ早くレース委員会に伝えなければならない
- 16.3 海上では常に適切な個人用浮揚用具を着用していなければならない。これは RSS 40 を変更している

16.4 救助を求めるときには、手のひらを広げて大きく振ること

16.5 レース委員会は、参加者の意思に関係なく救助することがある

16.6 信号船に N/H 旗、N/A 旗、AP/H 旗または AP/A 旗が上げられた場合は、速やかにハーバーに帰り帰着申告を行わなければならない。海上エントリー艇は、自ハーバーへ戻った後江の島ヨットクラブへメール(eyc-mail@cityfujisawa)すること

17. 運営艇

17.1 レース運営艇の標識は、ノルウェー旗とする。

17.2 プロテスト委員会の乗艇する艇の標識は、黒文字で『PROTEST』を記された白旗とする。

18. 賞

賞を次のとおり与える。

- 1) ノルウェー王国大使杯(バイキングシップ・持ち回り杯) 優勝
- 2) 湘南なぎさパーク杯 優勝
- 3) 2位 3位に賞を与える

* 表彰式に参加できず賞を受け取れなかったものは、2022年12月未まで江の島ヨットクラブ事務室で受け取ることができる。

19. リスクステートメント

この大会の競技者は、自分自身の責任で参加する。RRS 4「レースすることの決定」参照。RRS3には「レースに参加するか、またはレースを続けるかについての艇の決定は、その艇のみのある」とあります。大会に参加することによって、それぞれの競技者は、セーリングには内在するリスクがあり、潜在的な危険に伴う行動であることに合意し、認めることになります。これらのリスクには、強風、荒れた海、天候の突然の変化、機器の故障、艇の操船の誤り、他艇の未熟な操船術、バランスの悪い不安定な足場、疲労による障害のリスク増大などがあります。セーリング・スポーツに特有なのは、溺死、心的外傷、低体温症、その他の原因による一生消えない重篤な障害、死亡のリスクです。よって主催団体、レース委員会またはこの大会に関わる運営役員、ボランティアは、大会の前後、期間中に生じた物的損傷または身体障害、もしくは死亡によるいかなる責任も負いません。また、万一新型コロナウイルスに感染された場合も主催団体は責任を負いません。

20. 保険

艇は、大会期間中に有効なスポーツ保険に加入していなければならない。

21. 帆走指示書に含まれないその他の情報

1) 表彰式会場への入場人数制限

本ヨットレースは、令和4年3月22日付神奈川県より公開された「催物の開催に係る感染防止安全計画策定について」の指針に準拠いたします。本ガイドラインに沿って、表彰式は入場人数制限を実施することとし、クルーザー部門、

ディンギー部門は表彰式の参加人数上限を各参加艇 2 名といたします。O P 部門の表彰式への入場人数制限は行いません。

2)参加賞の授受方法

新型コロナウイルスの感染拡大傾向が沈静化するかどうか不透明であったことから、飲食を伴うパーティー等の開催は見送りといたしました。一方、後援、協賛各団体様より多大なるご支援を賜りましたので、参加賞としてクルーザー部門、ディンギー部門の参加艇の皆様に、アルコール飲料、ノルウェー水産物等、ならびに本大会オリジナルTシャツ等をご用意し 4 月 24 日 15 時よりクラブルーム前にて配布いたします。また O P 部門参加艇には、本大会オリジナルTシャツ等と菓子類をエントリー受付時に配付いたします。

添付図

レグ

2マーク→1マークへ向かう上り艇
スタート・ライン(ゲート)を通過すること

1マーク→2マークへ向かう下り艇
すれ違う艇の安全確保のため
スタート・ライン(ゲート) OR
フィニッシュ・ラインを通過してはならない

信号船に青色旗が掲揚されるまで
ゲートを通過し、**周回を続けること**

遅い艇

スタート→(1→2)→フィニッシュ(周回数1)

速い艇

スタート→(1→2→ゲート→1→2)→フィニッシュ(周回数2)

更に速い艇

スタート→(1→2→ゲート→1→2→ゲート→1→2)→フィニッシュ(周回数3)

